

図書館ブックボックスの拡充について

1. 主旨

区立図書館では、予約資料を無人で受け取ることができる「図書館ブックボックス」を、令和6年度から下北沢駅に設置しており、34個の受取り用ボックスが常に予約資料で埋まる状況で、大変多くの方に利用されている。今後もこうした非来館型サービスによる利便性の向上を図っていくため、区内の駅や公共施設などへのサービス拡充を予定しており、令和7年度の設置予定などについて報告する。

2. 図書館ブックボックス下北沢の利用状況（令和6年度実績）

近隣にお住まいの方の利用が約8割、半数近くの方が午後6時以降に利用しており、幅広い年代の方が利用しているが、50代以下の方が8割以上を占めている。

<利用数>

利用件数：4,793件

利用冊数：6,761冊

3. 令和7年度の設置状況（予定）

（1）烏山区民センター

場所：1階エントランス外側

時期：11月15日（土）から運用開始

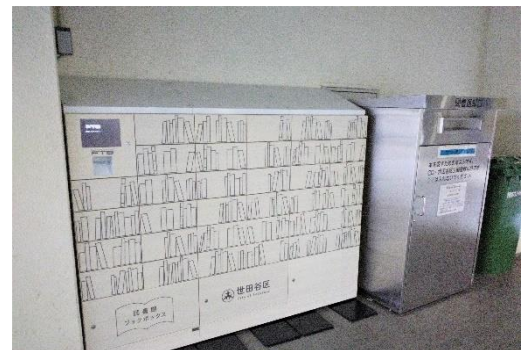
（2）経堂図書館

場所：図書館エントランス横の職員通用口

時期：令和8年3月設置・4月運用開始

（3）小田急線梅ヶ丘駅

場所・時期：駅北側の高架下への年度内設置に向け調整中



烏山区民センターの図書館ブックボックスの設置状況。下北沢と同型で、横に返却ポストを設置している。

4. 今後のサービス拡充に向けて

（1）返却ポストの設置拡充

図書館施設に設置している返却資料を受取るためのポストを、利便性の高い区内公共施設などへの設置拡充を検討しており、令和7年度は2か所（玉川・砧総合支所）設置予定。

（2）新たな配送の仕組み

「図書館ブックボックス」への本の配送等は、現在は近隣の図書館で行っているが、今後、更なる設置数の増や図書館近接地以外の場所への設置を進めていくため、新たな配送の仕組みを来年度に試行できるよう検討している。